

歴史シンポジウム 水無瀬離宮の黎明と終焉 水無瀬という場を考える

2024

9 / 15 (日)

13時～17時

島本町

ふれあいセンター

2階・和室

ーJR 島本駅より徒歩7分

ー阪急 水無瀬駅より
徒歩17分

<参加費> 申込要

島本町民 500円

その他 1000円

ZOOM参加者 700円

ーいずれも申込×切

9月9日(月)まで

後鳥羽上皇が造営した水無瀬離宮。

中核地跡と見られる百山や町の各所で
開発が進行し危機にあります。

今、改めてこの水無瀬という地域と

その重要性について考えてみませんか？

● 基調講演1：山中章（三重大学名誉教授）

「藤原鎌足・聖武天皇の水無瀬
～阿武山古墳から東大寺水無瀬庄まで～」

● 基調講演2：野口実（京都女子大学名誉教授）

「承久の乱と水無瀬」

● シンポジウム「水無瀬という場を考える」

司会：山田邦和（同志社女子大学特任教授）

コメント：高橋昌明「院政期と京の郊外」

ディスカッション

登壇者：山中章、高橋昌明、野口実

● お月見のお誘い ●

御所が池でお月見をしませんか？

講演会当日 18時～ 集合場所：御所が池

★どなたでもご参加ください。

シンポ参加者には別途ご案内いたします。

会場・
オンライン
ともに
参加申込は
下記まで

主催：水無瀬離宮を未来へつなぐ

実行委員会

後援：地方史研究協議会 日本考古学協会

日本史研究会

文化財保存全国協議会

歴史科学協議会 歴史倶楽部しまもと

<予約、お問合せ>

minasemirai2024@gmail.com

090-2061-8001（白藤）

